

東北大学関東良陵同窓会

平成二十一年度総会のご案内

新緑の候、会員各位には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年の東北大学関東良陵同窓会関東連合会総会を下記により開催致しますので、なにとぞ万障お繰り合わせのうえ、ご出席を賜りたくご案内申し上げます。

今回の特別講演は、東北大学大学院医学研究科・医学部長 山本雅之医学部長（昭和五十四年卒）に、東北大学医学部の現状と将来展望などについてお話を伺うこととしております。（後述）

また、今回は本総会に先立って首都圏の大学教授、准教授、講師の会を押田茂実副会長のお世話で下記の要領で開催します。

アフターダイナークンサートは、ソプラノの九嶋香奈枝さん（後述）にご出演していただきオペラの Aria から日本歌曲にいたるまで、幅広い分野の名曲をご披露いただきます。

薫風の季節にふさわしい楽しい総会になるものと思っておりますので、奥様はじめご家族の皆様お誘いいただき、ご出席をくださいますよう、皆様様のお越しを心からお待ち申し上げます。

東北大学良陵同窓会

関東連合会

会長

高橋

俊雄

* 関東良陵会、教職員（教授・准教授・講師）の先生方で

下記の会にご出席の皆様は、本紙三ページ掲載の世話人、

押田茂実先生にメールまたは電話にてご連絡を頂きたい、

お願い申し上げます。

一、期日 二、場所

平成二十一年六月二十日（土）
市ヶ谷私学会館アルカディア
（千代田区九段北四・二・二五・電話
03・3261・9921）交通・地下

三、関東良陵会教職員（教授、准教授、講師）の集い

午後二時より 七階

四、総会受付開始

午後四時より 六階
午後四時三十分開会

五、総会

- 一、開会の辞
- 一、会長挨拶
- 一、経過報告
- 一、各役員報告 その他
- 一、閉会の辞

五、特別講演

「東北大学医学部の現状と将来展望」
山本雅之先生（昭和五十四年卒）

六、懇親会

午後六時より
一、開会の辞
一、アフターダイナークンサート
ソプラノ 九嶋香奈枝

七、会費

会員 八〇〇〇円
ご家族 五〇〇〇円（一人）

八、出席申込み

同封の振替用紙に会費と共に
お申込み下さい。

総会特別講演

東北大学医学部の現状と
将来展望（仮題）

東北大学大学院医学研究科

山本雅之医学部長

（昭和五十四年卒）

今回の講師、山本雅之先生は、以前、筑波大学教授として本会会員であり、すばらしい業績をあげられて東北大学教授に転出されました。東北大学就任後は、すぐさま、その実績や人柄が認められ、昨年从此れまでにない若い東北大学大学院医学研究科・医学部長に就任された新進気鋭のホープであります。本学医学部の現状と将来と題しまして密度の濃いお話があると思いません。そして先生のご講演は、会員の皆様に、必ずや勇気と誇りを与えてくれるものと期待しております。

東北大学良陵同窓会関東連合会

会長 高橋俊雄

山本雅之先生
プロフィール

経歴

一九七九年 東北大学医学部卒業
一九八三年 東北大学医学部大学院
医学研究科 終了

医学博士

一九八三年 米国ノースウエスタン
大学 博士研究員

一九八六年 富山医科薬科大学 助
教授

一九八九年 米国ノースウエスタン
大学 上級研究員

一九九一年 東北大学医学部 講師

一九九五年 筑波大学先端学領域研
究センター

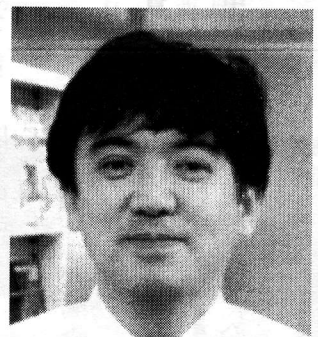
二〇〇七年 基礎医学系 教授
東北大学医学系研究科
教授

東北大学 副学長
東北大学医学系研究科
研究科長・教授

医学部長

研究目標

複数の転写因子による
協調的な生命現象調節
機構の解明 環境適応
応答の分子機構の解明



写真は、山本雅之先生

所属学会・研究会

日本癌学会 日本血液学会
日本生化学会 日本発生生物学会
日本分子生物学会
アメリカ血液学会
アメリカ生化学・分子生物学会
赤血球基礎研究会

学術活動

Joensuu Hoken's 大学 客員教授
筑波大学先端学領域研究センター
客員教授
日本癌学会 評議員

* 関東良陵だよりの原稿募集

本紙の情報充実を図るため、会員の教授、院長就任や、転勤、開業などの近況報告や、短い随筆、コメントなどを事務局まで、お寄せ下さい。
お待ちしております。

関東長陵教授会(仮称)
(教授、准教授、講師)
開催のお知らせ

かねてから懸案でありました
関東長陵教授会(仮称)を山本医
学部長の出席により開催出来る
運びとなりました。関東長陵会
員で医学部・医科大学の教授
(五十名) 准教授(二十四名)
講師(十三名)の方々が名簿に
記載されています。

関東長陵会員の今後の一層の
発展を期待して、左記の要領で
頭書の会を開催しますので、関
係者はご出席下さい。
なお、教授、准教授、講師以
外の会員の方々も傍聴できます
ので、ご出席下さい。

一、日時…平成二十一年六月
二十日(土)午後二時〜四時
その後関東長陵同窓会総会が開
かれます。

二、場所 アルカディア市ヶ
谷(私学会館)

記

- 三、会議内容(予定)
- ① これまでの経過報告
発起人 代表押田茂實(日大)
(一〇分)
 - ② 東北大学医学部長挨拶
山本雅之医学部長(二五分)
 - ③ 特別報告
「東京アカデミーと後期研修」
高橋俊雄先生(二五分)
 - ④ 病院長から見た卒後研修
と医師養成制度 (二五分)
 - ⑤ ビデオ報告 東大医学部
副学部長 飯野正光教授(五分)
 - ⑥ 紹介「若手の星」
「期待される若手の活躍の場と
は」
 - ⑦ 今後の会の運営について
発起人飯野正光 代表押田茂實

押田茂實先生 連絡先

住所 〒162-0837
新宿区納戸町21-205
電話 03-3235-9565
メール
"Shigemi Oshida"
oshida@med.nihon-u.ac.jp
日本大学医学部法医学教室
〒173-8610
板橋区大谷口上町30-1

アフターディナー・コンサート

本格派のソプラノ歌手がお送りするオペラ・オペレッタ・
日本歌曲の夕べをお楽しみ下さい!!

今回のアフターディナーコンサートは、ソプラノ歌手
九嶋香奈枝さんをお迎えして、次のようなプログラム
を予定しております。

ヨハン・シュトラウス 作曲 オペレッタ「こうもり」より「公爵様
あなたのようなお方は」
ブッチーニ作曲 オペラ「ジャンニ・スキッキ」より「私のいとしい
お父様」
ミュージカル「マイ・フェア・レディ」より「踊り明かそう」その他
日本歌曲 さくらさくら 早春賦 浜辺の歌 花 故郷他

プロフィール・九嶋香奈枝

東京芸術大学声楽科卒業 新国立劇場オペラ研修所第4期修了 文化庁
派遣芸術家在外派遣研修員としてミラノに留学 「第五十四回全日本学生
音楽コンクール」大学・一般の部、東京・全国大会第一位 新国立劇場
オペラ研修所公演で「魔笛」パパゲーナ、「フライガロの結婚」スザンナ
「こうもり」アデーレ役を演じた。その後も「カルメン」フラスター役で
公演「魔笛」(指揮・サー・ネヴィル・マリナー、演出・ミヒヤエル・
ハンペ)に招へいされ出演。



最近では、サントリーホール
オペラのカヴァーキヤスト、
アカデミー公演等、今後は新
国立劇場、サントリーホール
オペラのカヴァーキヤスト、新
劇場鑑賞教室、子どものための
オペラ劇場等への出演を予定。
二期会会員。
写真上は、九嶋香奈枝さん

東京二九会

—東京近辺在住者の

同級会

信田重光 記

頭書の集いは、昭和二九年東
北大学医学部卒業で、現在東京
近辺に在住している人たちの同
窓会である。

卒業後、多くは東北大の医局
に残ったが、田口(東大小児科)
関(東医歯大法医)、堀越(東大
分院外科)、信田(順大外科)等
何人かは、東京の大学の医局に
入った。

このうち連絡のつく者同士が思
い出した様に数年に一度くらい
に三々四人でクラス会を開いて
いる。

昭和四十年代になると、仙台
で学位を得た山形(桂外科)、中
尾(黒川内科)、田村(中村内科)、
菊池(中村内科)、木下(武藤外
科)、等が東京で勤務や、開業し、
数年前に多田(小児科)が移住
して来てメンバーに入り、定期
的に年一回づつ表記の会を開く

ようになった。

毎回だいたい十名前後が集ま
る。

昔の同窓生同士なので、昔話
に花が咲き、同級生の消息や、
それまでの医局時代の懐古談に
弾みがつく。

いずれも、現在で後期高齢者
なので、身体状況や、開業医で
は、医療制度の不満や、後継者
のことや話題が多く、まさに
裸の付き合いといった遠慮無い
話に笑いが絶えない。

しかし、これまでに関、中尾
両君が逝去され、何時も
「また来年元気で会おう」
と、合言葉して散会するといっ
た状況である。

昨年七月には、藤谷(順大精
神科)、永井(東邦大内科)、田
村、山形、多田、木下に小生、
初めて石橋(桂外科)、が加わっ
て賑やかであった。

昨年は欠席であったが、常連
に新井(旧生 斎藤 日医大婦
人科)、田口等が居る。
今年も七月上旬に開催予定で
いる。

(注) カッコ内は卒業直後の
所属名。

女医部会開催予定

平成二十一年度関東良陵同総
会女医部会は、左記の要領で
開催されます。

期日 平成二十一年七月十一

日(土)

時間 午後五時より

場所 FM東京 Jet Stream

十一階

演題 未定

会費 五〇〇〇円

関東良陵若手会開催さ れる

平成二十一年二月二十七(金)
夕方「北海道」で、関東良陵
若手会が開催されました。
出席者十六名だったが、昭和
四二卒から平成一八卒まで幅
広い年代が出席。平成五年卒
の金谷幸一先生(東女医大)

にも幹事に入っていた。だき、
「若手を育む会」若手を激励
する会」等の観点から深い情
報交換が行われました。

大きな話題の一つは、成人病
と健康管理も重要な課題でし
た。(押田茂實記)



写真右は、和気あいあい親交を深め
た若手会の諸先生

会費納入のお願い

総会会費並びに
今年度会費三千元を同封
の振替用紙にてご納入く
ださい。

東北大学良陵同窓会

関東連合会東京支部

〒247-0072

神奈川県鎌倉市岡本

二・二一・一・七〇四

TEL & FAX

〇四六七(四五)〇二八七